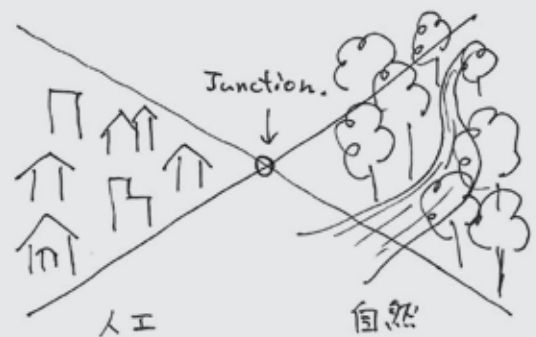




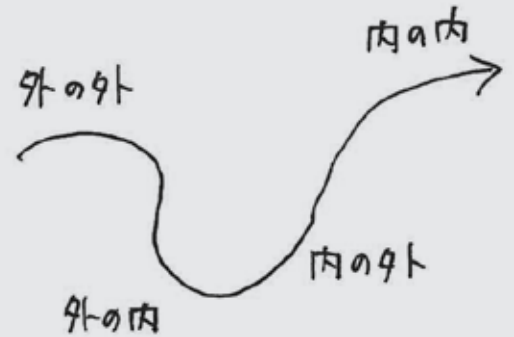
## Soul Junction

～日常の中の非日常～



### 1 「人工」と「自然」の Junction

- 計画地は住宅地である「人工」と魚野川、坂戸山の豊かな「自然」とのJunction (境界)に位置する。その土地のコンテキストをなぞり、「焦点」「逆焦点」のデザイン手法を用いる。
- 建物ボリュームを段階的にスケールダウンすることで、まちの中に馴染む景観にしている。



### 2 「外 → 内」へ段階的にスケールダウンするシーケンス

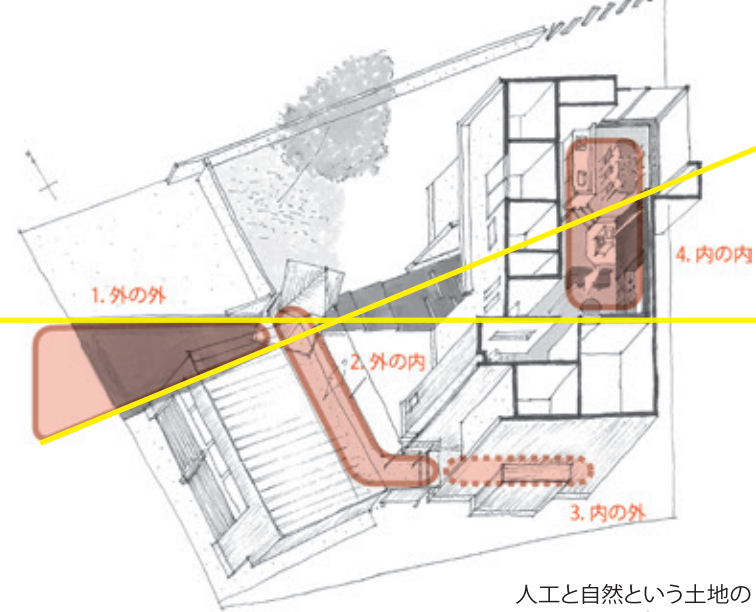
- 住宅地から建物奥に至るまでの領域を、外の外、外の内、内の外、内の内という4領域に分け、外の領域から内の領域へシームレスにシーケンスが展開する。ヒューマンスケールの体験上にも小さなJunctionが連続する。



### 3 ワンフロア生活 (バリアフリーと効率的な暖房計画)

- 「自然」を最も感じる2Fのワンフロアで生活を完結するバリアフリー計画。
- 夏季は魚野川からの通風計画、冬季はマキストープを中心に置いた暖房計画による環境負荷の軽減。

### 2 「外 → 内」へ段階的にスケールダウンするシーケンス



#### 【内と外の段階的移行】

外から内へダイレクトに移動するのはなく、領域が4段階で移行していくことによって、シームレスなシーケンス展開を計画した。



1. 外の外



【上道路から全景を見る(下)土手から見る外観】坂戸山を背景に土間の形状が東屋に向かって焦点が収束していく。平屋の車庫とRC壁が道路側に配置することで、セットバックした母屋がスケールダウンし景観に馴染んでいる。



2. 外の内

【東屋から庭木を見る】外部空間でありながら、建物に囲われたプライベート性の高い空間。「内」の空間に向けた中間領域。



3. 内の外

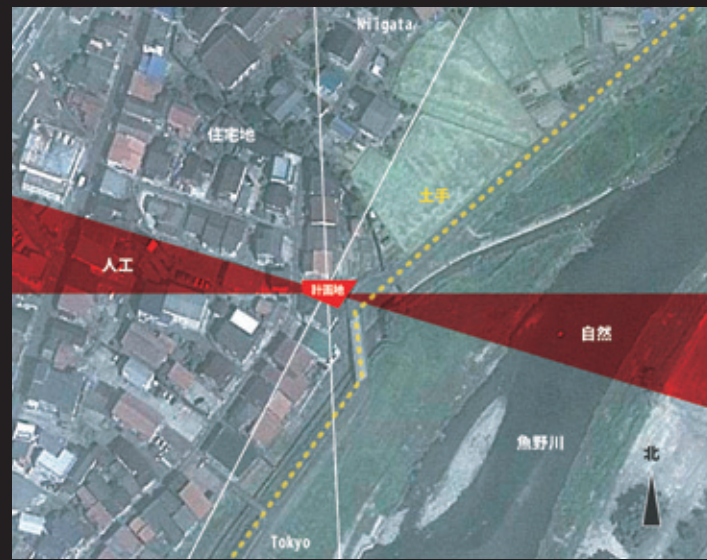
【玄関越しに景色を取り込む】玄関は内部空間でありながら、突き当たりは一面サッシ越しに外部を取り込んでいる。外空間をもう一度室内に取り込み、「外」の余韻を残している。



4. 内の内

【リビング・ダイニングを見る】2Fのリビングはもともと「内」の領域、重厚なエンジ色の塗り壁に穿つようにくり抜いた窓は景色をより緩縁のように切り取っており、自然景観とリビングが同化している。リビングとダイニングは段差をつけ空間を連続させながらも変化をつけている。

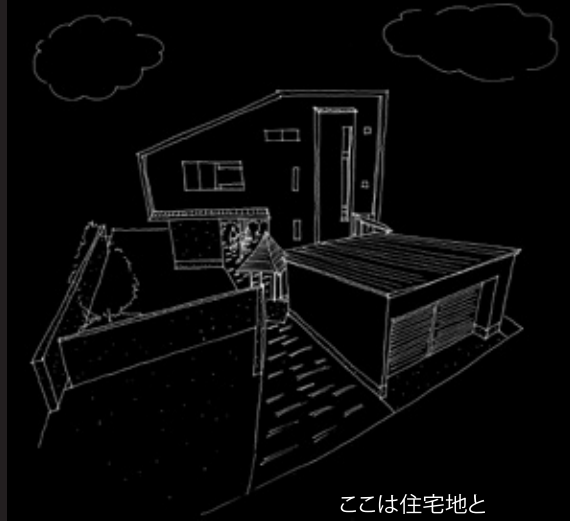
### 1 「人工」と「自然」の Junction



「人工」と「自然」のジャンクション

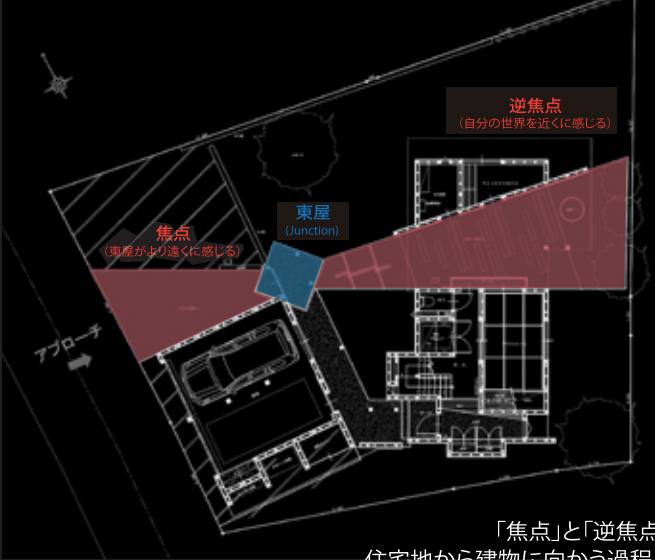
#### 【土地のポテンシャル】

計画地の西側は住宅地が広がっている。一方、東側には土手があり、そこを上ると「魚野川」越しに坂戸山を一望でき雄大な自然と対面できる。ここは「人工」の住宅地と、「自然」とのJunction (接点) といえる場所である。また、クライアントは東京と新潟市に拠点があり、その生活を考えるとここは2拠点が交錯する場所でもある。土地が持っている物語性と、クライアントの生活スタイルを持った物語性をなぞえながら、そのポテンシャルを最大限引き出すことを考えた。



#### 【馴染む景観】

建物がまち中にそびえ立つのではなく、接道側は平屋車庫と高さを抑えたRC壁を配置することで、住宅母屋の手前に景観の緩衝ゾーンを計画した。道路側からボリュームを段階的にスケールダウンし、ヒューマンスケールに近い景観を形成している。



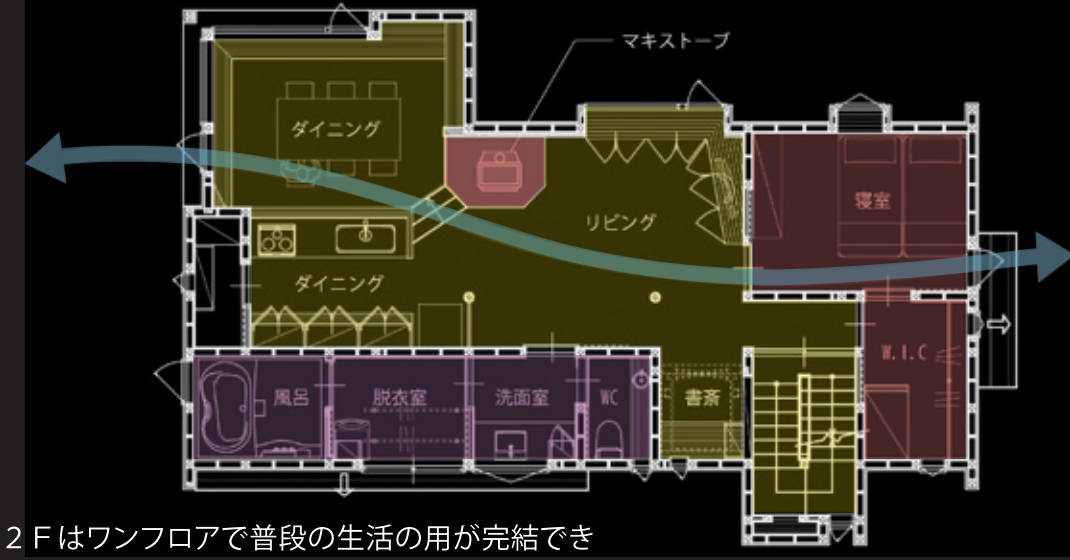
#### 【焦点】

住宅地から建物に向かう過程は、よりバースペクティブが強調されるように、道路から東屋に向けて土間の形状を絞っている。道路側からアプローチすると建物が遠くにあるように感じ、日常から非日常への気持ちの切替を促す。

#### 【逆焦点】

東屋をくぐると、今度は土間の形状が奥に向かって広がっていく逆焦点のデザインをしている。自然に視覚を感じる焦点法と逆のデザインとなり、遠いものが近く感じる。東屋をくぐったときに非日常を近く感じることが出来る。

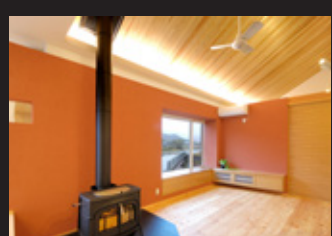
### 3 ワンフロア生活



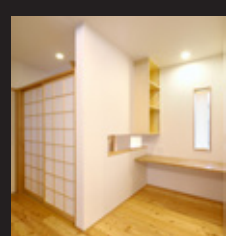
2Fはワンフロアで普段の生活の用が完結できるバリアフリー計画になっている。1階の階段脇の収納と2階の書斎は、将来EVを設置できる計画。

#### 【暖房計画】

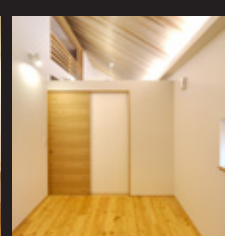
リビング・ダイニングの中心にマキストープを配置することで、効率よい暖房計画になっている。



リビングから暖房方向を見る



【書斎】書斎は将来E V設置可能。



【暖房】天井はリビングと連続し空気が循環する。

#### 【通風計画】

夏は魚野川から南北に風が抜ける計画。



1F 平面図



2F 平面図